HADANO MEISUI
ROTARY CLUB WEEKLY

例会場　秦野市平沢 2550-1　秦野商工会議所内　TEL(0463)81-1355
事務所　秦野市平沢 2550-1　秦野商工会議所内　TEL(0463)81-1355
例会日　毎週木曜日　12 時 30 分～13 時 30 分
会　長　高橋幸雄　　幹　事　古谷スミ子　　会報委員長　河野治男

BUILDING COMMUNITIES　BRIDGING CONTINENTS
地域を育み、大陸をつなぐ　2010 年～2011 年度国際ロータリー会長
レイ・クリンギンスミス

第１１９０例会　２０１０年７月２２日(木)(晴)

司　会　小清水正義副幹事
点　鐘　高橋幸雄会長
合　唱　「手に手つないで」
ビジター紹介　久保谷勤(秦野)
祝誕生記念日　≪会員≫相原君(７／２１)　安部君(７／２２)　小泉君(７／２６)　柳川君(７／２８)

会長報告

○　各委員会の活動計画を先週、先々週で発表して頂きましたが、先週、地区の会員増強セミナーに出席のため、途中退席してお聞きできない委員会がありました。１０／２１のプログラム、米山奨学生セミナー報告を担当理事の今井さんと話してしまいましたが、高橋修平米山奨学委員長にお願い致します。また、活動計画書も多数の訂正個所が出てしまい、大変申し訳なく思います。皆様、気がついた事は申し出てください。その都度検討し、より良い方向に進めていきたいと思います。一年間、ご協力よろしくお願い致します。

○　ガバナー事務所より
①　広報・IT に関する卓話希望の依頼について
②　青少年交換学生募集の件
新世代奉仕委員会が秦野３高校に資料を持って募集に行く。
③　ロータリー財団セミナー開催のご案内及びロータリー財団月間卓話派遣の件
日時　８／２５(水)　１４：００～１７：００
場所　藤沢産業センター６Ｆ　研修室２・３

幹事報告

[週報受理]　川崎　茅ヶ崎
[受付文書]

○　ちっちゃな星の会作業所より　今後の予定及び夏祭りのご案内
日時　７／３０(金)　１７：００～２０：００
場所　ちっちゃな星の会作業所(古谷幹事出席)

○　活動計画書の訂正表を配布致しました。数多くあります。訂正をお願い致します。

○　交換学生―和田雄将君、７／２７(木)に例会出席し、出発前の挨拶とピアノを披露して下さる事になっています。

○　本日、例会終了後に臨時理事会を開催いたします。

スマイル報告

○　久保谷　勤君(秦野)　「本日は大変お世話になります。本年度も宜しくお願い致します」

○　高橋幸雄君　「先々週、先週と委員会報告ありがとうございました。地区増強セミナー出席のため、ロータリー財団等の委員会報告に出席できずに申し訳ありませんでした。各委員長、委員の皆様、一年間宜しくお願いします」

会員数	41 名
出席数	34 名
出席率	82.93%
前々回の修正	82.93%

メークアップ	

本日のプログラム	７月２９日 ○　総会 決算報告・皆出席者表彰

次週のプログラム	８月５日 ○　卓話　今井君 ○　理事会

○　古谷スミ子さん　「本日は上から読んでも下から読んでも２２．７．２２。良い日でありますように、スマイルします」
○　小泉俊久君　「スマイルします。８５歳誕生祝い、ありがとうございました」
○　柳川清紀君　「誕生祝いありがとうございます」
○　神崎達朗君　「暑さにスマイルします」
○　諸星常平君　「暑いですね、暑すぎます！！」
○　小清水正義君　「暑さが厳しくなりました。熱中症に注意して下さい」
○　関野慶治君　「暑いですね！」
○　原　郁夫君　「暑い。とにかく暑い。スマイルします」
○　大屋富茂君　「高校球児の夏、真っ盛りです！私も応援見学と忙しい毎日です。皆様、横浜隼人にご注目ください！！！」
○　今井茂文君　「昨日は全国１０６地点で猛暑が観測されたそうです。また、熱中症で亡くなった方が相次いでいます。気をつけましょう」
○　河野治男君　「夏本番です。体に気をつけてください」
○　木村眞澄さん　「夏本番です。７／１７(土)はガールスカウト海外派遣壮行会へいってきました」
○　桐山晃忠君　「猛暑が続き、熱中症の発症が続出しています。水を補給して体調を整えておきましょう。と自分に言い聞かせています」
○　田中宏一郎君　「スマイルします。今日は本年度第一回目の卓話です。よろしくお願い致します」
○　飯田隆明君　「大好きな暑さにスマイル！！」
○　諸星道治君　「スマイルします」
○　岩本英貴君　「今日も暑い！！外で働く者にとっては一番いやな季節になりました。うちの子供にとっては最高の季節みたいですが…」
○　淵脇美代子さん　「猛暑の毎日、皆様、お身体大切になさってください。本日もよろしくお願い致します。梅原さんの代わりにスマイル報告させて頂きました」
○　竹石友威君　「本日も早退させて頂きます！」

合計 49,000 円

委員会報告

○　社会奉仕委員会　飯田隆明委員長
「芝桜草取り」実施について
日時　７月２５日(日)　８：３０～

卓話

「地区会員増強セミナーに参加して」　　田中宏一郎君

皆様今日は。今年度第一回目の卓話と言う事で非常に緊張しています。皆様方大先輩の前で発表出来る様な私ではありません。しかしロータリーにノーはない、皆さんそうですね。一昨年はスマイル、昨年は社会奉仕を担当させて戴きました。

今年度は待ちに待った、一寸待った、待望の会員増強・会員維持委員長を担当する事になりました。皆様全員の力をお借りしたいのです。どうか宜しくお願い致します。メンバーには副委員長の柳川さんと委員の瀬戸さん、山本さんで一年間頑張って参ります。

まず物事は基本を忠実に、大切にする事だと思っています。地区で打ち出した事、我がクラブで打ち出した事等は基本中の基本であるからです。スポーツの世界ありとあらゆる物事の始めは全て基本だと思います。

今年度は５パーセントの純増を目標にしていこう、退会防止に努めようと決まりました。なぜ退会者が出るのか、私はクラブ委員会活動計画書活動内容の中で、魅力ある人間関係を作ると言う事を挙げました。私達は何でも良く話せる仲になろう、何でも相談できる友達になろうと口では良く言います。しかし自分を他人がどこまで信じてくれるのか、信用してもらえるのか！自分が他人を本当の気持ちでどこまで信用できるか！私は自分の方から明るい気持ちで、どこまでもどんな人であれ自分の味方にしていくと言う前向きの姿勢が絶対必要だと思います。

ロータリーの友の中に故松下幸之助氏はすばらしい人間像を教えてくれている様に見えました。

社員採用に必要な事は「運の強そうな男(ひと)」「愛嬌のある男(ひと)」増強に欠かせない重要な一面であると思います。人に好かれなければ人は寄ってこない。人を尊敬しなければ人は集まってこないと思います。男は愛嬌、女は度胸、現在は逆の所もある様ですね。

会員増強、維持の現状と対策について、現在会員が増えて

いる国もあるそうです。日本の国は減る一方、結果として現実だと聞いています。会員同士が喜んで奉仕の理想に向かい進んで行かなければならないと思います。

なぜ純増なのか、それには色々な原因があります。生命（いのち）ある物はたえず新しい活力となる物を注入しなければ衰え死に向かいます。会員同志が奉仕の理想という大きな心に松明を燃やし進んで行こうではありませんか？

一人でも多くの共感の友を増やして行く事が私達ロータリアンに課せられた使命でもあると思います。増強に特効薬などはないと思います。理屈でもありません。

一人一人がロータリーに入会して良かった事、楽しい事等を地道に語って行く行動以外何も無い事を確信しております。長年ロータリー経験者は初心に返り、今一度後輩の皆さんに暖かい手を差し伸べて戴きたいのであります。入会間も無い方は例会出席はもちろんの事、前向きな気持ちで自分の力を発揮してもらいたいのであります。

理解し合い、一人でも多くの仲間を増やして行く事は私達ロータリアンに課せられた大切な努めと思っています。恥ずかしい事は何もありません、堂々と語って行きましょう。

これから３年がかりで毎年５パーセントの会員純増が目標として打ち出されました。名水ロータリークラブ全員が他人事としてとらえるのではなく、自分の事として努力して行きたいと思いますが皆さんいかがでしょうか‼

入会し長年、経験した方々、大先輩の皆さんは出来るところからで結構です。力を発揮して戴ければ良いと思います。

又、入会間もない方は、話の中でロータリーの良さを知ってもらい、私達と一緒になって社会に奉仕しようという気持ちになってくださる方達と、名水ロータリークラブ会員が一丸となる事が最も大事な事と思います。

先日ニュースで話題になった宇宙飛行士の山崎直子さんは千葉県松戸中央ＲＣ推薦の国際親善奨学生と聞きました。

周りの方にロータリーの理念や活動を上手にＰＲする事も必要だと思います。自分自身が常にロータリー活動に目を向けて行きたいものです。今一度ＰＲ上手になって行きたいものです。

又、クラブの運営に大切な事は例会出席と思っています。会員である自分自身が出席しない様では真のロータリアンと言えるでしょうか。例会や種々な活動奉仕は全員で出席し、楽しさを自分自身で感じ、活力あるクラブにして行ってはと思っています。

会員増強には会員一人一人のレベルアップが大切な要素と思っています。ロータリーを理解し、活動に参加又は存在価値のあるロータリアンになる様努めたいものです。入会前後のロータリーの目的は何なのか、活動寄付金等、納得の行く説明も必要と思っています。入ったけれどつまらないから辞めたと言う様な事があれば、それは先輩会員の責任と言っても過言ではないと思います。

入会３年未満で辞める人が目立つ様に思えます。共に活動を楽しく出来る様にしたい。社会奉仕、スマイル等にしてもこの様にも思う所です。特に新会員には日常の活動の意味など説明してあげる事が大切だと思っています。理解して参加するのと、言われたから参加するのとでは大きな違いがあると思います。

入会当日は記憶に残る様な楽しく明るい例会に心がけて行きたいものです。奥様方にも出席を願い最高の思い出を作っていく、この様な事も必要と思います。ロータリーに限らず、家族ぐるみの団体は力が倍増するとの事です。

会員増強、維持は私達ロータリーにとって永遠の課題と言えるでしょう。又、ロータリアン一人一人に課せられた責務だと言う事を再確認し理解して進んで行きたいと思っています。

又、退会防止について、ロータリーに精通している皆様の前で、この様な場所で話をさせて戴く事は、増強委員長としてやらねばならないからであります。維持とは広辞苑には「物事をそのままの状態で持ち続けること」であります。会員数を現状のまま持ち続けることは大変な事と思います。特に会長、幹事に於いてはいかばかりかと思います。しかしロータリー精神を忘れず、日夜奉仕活動に陰日なたなく頑張っている姿は、必ず世間の皆様も目にとめる事と思います。

ロータリーは最高に素晴らしい人達の集まりです。絶対です。自負して行きましょう。この様な中で人生を過ごすことが出来ると言う事も自覚したいものです。

私は名水ロータリークラブに入会して一番良かったことは何ですかと質問されれば、即答えます。それは友達が出来た事です。友情を育み、親友を作る所であります。大げさかもしれませんが、生涯の友となる人との巡り合わせの場でもあるかもしれないからであります。奉仕の社会に導いてくれたこと、紹介者の皆様に最高の敬意を払うのも必要な事です。自分の人生に楽しい事を生活の一役を担うものとしたいものです。ロータリーの奉仕活動が重荷になることは改善したいものです。ロータリーは奉仕する気持ちを外に、前へ、早く呼びかけ行動に移して参りたい。又会員同士の付き合いを広げて行く事も大切な事です。

次に増強のあり方についてですが、先ほども少し述べた様に会員を増やす事は名水ロータリークラブの体力を強化し、財政をも確立し、充実した奉仕活動が出来る訳であります。組織をいつも生き生きさせるには、新しい人材が必要であります。ロータリーの最大の財産は「優秀な人材」がたくさんいると言う事に外なりません。自分にないものを必ず相手は持っています。その力を見出せるのが先達であると

思います。それは相手を尊敬する事です。「会員増強はロータリアン最大の奉仕」と言っても良いと思います。謙虚さ、誠実さ、寛容での思いやり、そういう人には他人は魅力を感じると思います。ロータリアンとして他人のために奉仕できる喜び、将来性がある若い人や女性を含む人々と語り合って行く事も重要な要素だと考えます。

会員数を整えるための入会促進でなく、ロータリアンにふさわしい人を入会させたいものです。増強にあたって愛情と情熱と勇気を持って進めて行きたいと思います。

一般に「理念のない組織は衰退する」と言われていますが、ロータリーには最高の理念もあります。既存会員の維持を考える時にロータリーはザルみたいな所があるとも思えます。

せっかく紹介者が真剣に入会させたのにも関わらず、例会の雰囲気の中に温かさや思いやりが無いと例会に馴染めず、出ても楽しくなく奉仕活動も参加出来ないまま退会と最悪の状態になる事も充分に考慮したいものです。名水ロータリーだけは絶対その様な事はありえない、私はそう思いたいのです。

一旦入会された会員は絶対退会させてはならないと会員全員で守りたいものです。ロータリーを正しく、良く知り、価値を見いだした人は退会する事は無いと思います。新会員を温かく包み込み、ロータリーは居心地が良い、この様な気分にさせるのも私達先輩ロータリアンの責務とも思っています。

では理想とする会員増強はといえば、人間的にも社会的にも信頼され、安心できる人「あんな人になりたい、あんな人の組織に入りたい」地域の人からも言われる様な振る舞いが必要ではないでしょうか。

増強は一朝一夕には出来ません。紹介者の方に最大に敬意を表して行かねばなりません。真の会員増強は熱意を持って新しい会員を味方に更にロータリー情報を教えて行けば、退会と言う二文字は不要の物となる事でしょう。

前年度は「ロータリーの未来はあなたの手の中に」でしたが、今年度の標語は「地域を育み、大陸をつなぐ」と言う合言葉です。私達は縁の下の力持ちで参りたいと思います。

「因徳あれば陽報あり」この言葉の意味を良く理解し、名水ロータリーの皆様と一年間、会長、幹事旗のもと、成長して行きましょう。

先日会員増強セミナーで感銘したことがありましたので紹介したいと思います。会員増強の努力と言う中に、新会員獲得は当然大切であるが、入会後の会員維持、ケアが更に重要だとありました。

又、よきロータリアンとはどう言う人なのかと言った所でした。

一．よい「ビジョン」をもつ
一．よい「友」をもつ
一．よい「言葉」をつかう
一．よい「マナー」を心がける
一．それらを続ける

そして更に良きロータリアンは良き市民である。元ロータリー会長の言葉です。

どんな美辞麗句を並べてみても、人の心に感動を与える事は出来ません。行動で示すしかないと言う事です。

ロータリーに入会するのは簡単かもしれません。自分に厳しく持って行く事の難しさを教わった様な言葉でした。

又、先日山梨県の国宝のお寺に行くことがあり、その寺院の中に短冊が貼ってありました。その内容は一怒一老一笑一若という句がありました。

老けず、若さを保ち前に進んで参ろうではありませんか。

おお名水の友よ、名水の若人よ、今君のそして貴女の力が必要な時が来たのだ。時を逃がしてしまえばどんな戦にも勝利はないのだ。名水の友よ、いかなる戦にも人材が必要なのだ。遅くはない、人材になる種を蒔き、見事に花を咲かせ、人材を結集しようではないか。それが名水ロータリーの大発展になるからだ。それが即自分の成長の成果なのだ。名水の友よ、いかなる時代になろうとも、絶対に退会はしないでくれたまえ。約束しよう、君の人生に措いて必ず朝日が昇る事を信じてやまない一人として。私は進まなくなる事はないであろう君とない。裏切る事もないであろう君とない。涙を流す事も、喜びも君とない。

一年間と言わず、生涯真のロータリアンになって行くために皆様と共に頑張って行く事を約束し、皆様方のご健康ご多幸をお祈り致しまして卓話を終了させていただきます。

ご静聴ありがとうございました。

今後ともご協力宜しくお願い致します。